

---

## 2009年度 研究・教育活動報告

本年度4月に設立した大学院人間発達学研究科（修士課程）において行われた主な研究・教育活動は以下の通りである。

- 4月6日 大学院新入生ガイダンス
- 4月14日 第1回発達障害支援研究会（生涯発達研究所主催）
- 6月4日 発達心理学特別セミナー  
\*Martin DOHERTY 先生（イギリス・スターリング大学）による講義  
“Theory of mind and understanding non-mental representation”  
\* 研究発表  
・木村美奈子（本学非常勤講師）「子どもはテレビ映像をどのように見ているか？」  
・常田美穂（本学非常勤講師）「乳児期の共同注意の発達」
- 8月4日 第2回発達障害支援研究会（生涯発達研究所主催）
- 7月23日 修士論文構想発表会  
大学院生と教員の意見交流会
- 10月25日 生涯発達研究所主催  
Philippe WALLON 先生（フランス国立健康医学研究所）講演会  
「発達障害（自閉症、LD、ADHD等）とコンピュータ利用によるその診断」
- 10月26日 人間発達学研究科・フランス学科共催  
Claude MESMIN 先生（パリ第8大学）講演会  
「女性の名において—フランスにおける女性の諸問題—」
- 1月4日 Mona BEKKHUS さん（オスロ大学心理学部大学院生）と院生との研究交流談話会
- 1月7日 発達心理学特別セミナー  
Mona BEKKHUS さん（オスロ大学心理学部大学院生）の研究発表  
「乳幼児期に母親、家族、集団保育が果たす役割：ノルウェーでの大規模調査から」
- 2月10日 修士論文経過報告会  
FD 研究会
- 3月2日 第3回発達障害支援研究会（生涯発達研究所主催）